

## 日本応用糖質科学会平成 24 年度大会（第 61 回）・ 60 周年記念特別シンポジウム

主催：日本応用糖質科学会

会期：平成 24 年 9 月 19 日（水）～ 9 月 21 日（金）

会場：東京農工大学府中キャンパス・府中グリーンプラザ

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8（東京農工大学府中キャンパス）

〒183-0055 東京都府中市府中町 1-1-1 Tel. 042-360-3311（代表）（府中グリーンプラザ）

懇親会会場：府中グリーンプラザ（府中駅前）

大会日程：

**9 月 19 日（水） 東京農工大学府中キャンパス**

8:30 ～ 参加登録受付

10:30（9月19日）～ 13:00（9月20日）ポスター掲示

**9:30 ～ 11:45** 一般講演（4会場）

(12:10 ～ 13:25 評議員会・編集委員会)

**12:20 ～ 13:40** ポスター発表（コアタイム）

**14:00 ～ 17:30** 一般講演（4会場）

(18:30 ～ 20:00 新旧役員・支部長合同会議)

**9 月 20 日（木） 午前 東京農工大学府中キャンパス**

**9:00 ～ 11:00** 一般講演（4会場）

午後 府中グリーンプラザ（府中駅前）

**13:10 ～ 15:40** 総会・授賞式・受賞講演

**15:50 ～ 17:30** 60周年記念特別シンポジウム（公開）

①澱粉研究と今後の展望，井ノ内 直良

②バイオマス高度利用のための酵素の役割と今後の展望，五十嵐 圭日子

③糖質関連技術の実用化と今後の展望，栗木 隆

**17:45 ～ 19:50** 懇親会

**9 月 21 日（金） 東京農工大学府中キャンパス**

**9:00 ～ 11:45** 応用糖質科学シンポジウム

(12:00 ～ 12:50 総務委員会・企画委員会・シンポジウム運営委員会)

**13:00 ～ 15:30** 応用糖質科学シンポジウム

大会問い合わせ先：日本応用糖質科学会平成 24 年度大会実行委員会

委員長 高橋 幸資 Tel. 042-367-5712 E-mail: k-taka@cc.tuat.ac.jp

総務 殿塚 隆史 Tel. 042-367-5702 E-mail: tonozuka@cc.tuat.ac.jp

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 東京農工大学・大学院農学研究院応用生命化学部門

本大会は、東京農工大学連携リング（全学的研究活動並びに農工融合的研究等を支援・促進する体制）の平成 24 年度国際会議・研究会主催，運営に対する支援経費の補助を受けています。

大会に先がけて、「第 1 回応用糖質フレッシュシンポジウム～若手研究者ネットワークの構築に向けて～」を、9 月 18 日(火)午後に府中グリーンプラザにて開催します。詳細は(23)ページをご覧ください。

大会参加費・懇親会費：事前登録は終了しました。前納頂いた会員には参加証・領収書をお送りしていますので、学会当日ご持参ください。参加証ケースは、学会当日総合受付にてお渡しします。大会当日参加する方は、下記の大会参加費、懇親会費を総合受付でお支払いください。

	大会参加費	懇親会会費
正会員	6,000 円	8,000 円
学生会員	4,000 円	4,000 円
非会員	9,000 円	9,000 円

## 日本応用糖質科学会平成 24 年度大会（第 61 回）・ 60 周年記念特別シンポジウム実行委員会

委員長： 高橋幸資（農工大）

総務： 殿塚隆史<sup>o</sup>（農工大）、天野良彦（信州大）、大坪研一（新潟大）、神田鷹久（信州大）、北村義明（食総研）、小林幹彦（実践女子大）、高柳勉（東工科大）、徳安健（食総研）、中西泰介（昭和産業）、林清（食総研）山形洋平（農工大）、吉田誠（農工大）

会計： 袴田航<sup>o</sup>（日大）、尾崎克也（花王）

編集： 吉田誠<sup>o</sup>（農工大）、五十嵐圭日子（東大）、春見隆文（日大）、後藤勝（J-オイルミルズ）、小林昭一（岩手大）、坂野好幸（元農工大）、西尾俊幸（日大）、西河淳（農工大）、平尾和子（愛国学園短大）、伏信進矢（東大）、藤田孝輝（塩水港）、水野正浩（信州大）

受付： 山形洋平<sup>o</sup>（農工大）、尾崎克也（花王）、近堂知子（共立女子大）、袴田航（日大）、吹野弘武（元王子コーンスターチ）、松木順子（食総研）、矢追克郎（産総研）

懇親会： 後藤勝<sup>o</sup>（J-オイルミルズ）、稲熊隆博（カゴメ）、河野敏明（二葉栄養専門学校）、小林篤（越後製菓）、砂田美和（王子コーンスターチ）、城石雅弘（長野農村工研）、円谷陽一（埼玉大）、原耕三（精糖技研）、平山匡男（ブルボン）

記念シンポジウム： 林清<sup>o</sup>（食総研）、西河淳（農工大）、北村義明（食総研）

<sup>o</sup> 責任者

## 交通案内

### （東京農工大学府中キャンパスおよび府中グリーンプラザへのアクセス）

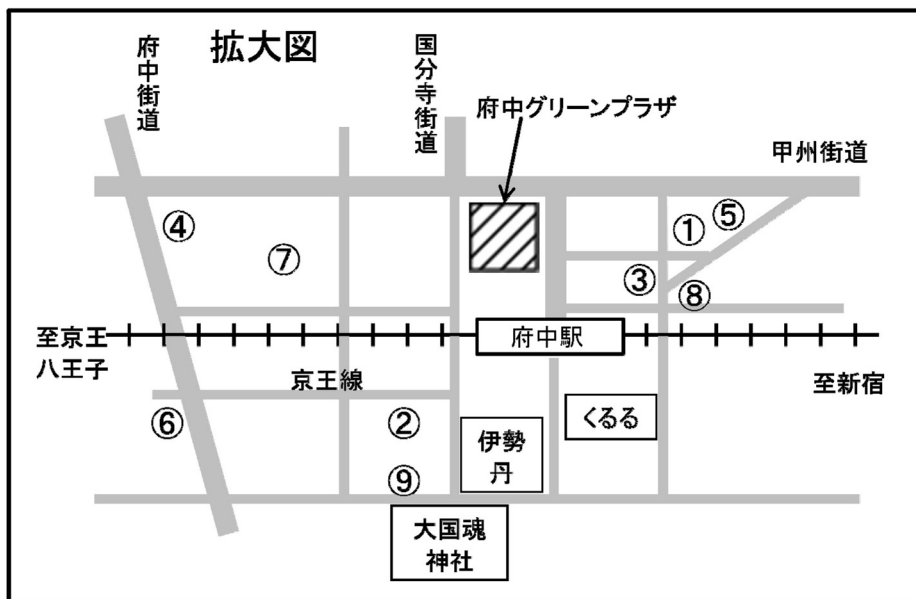
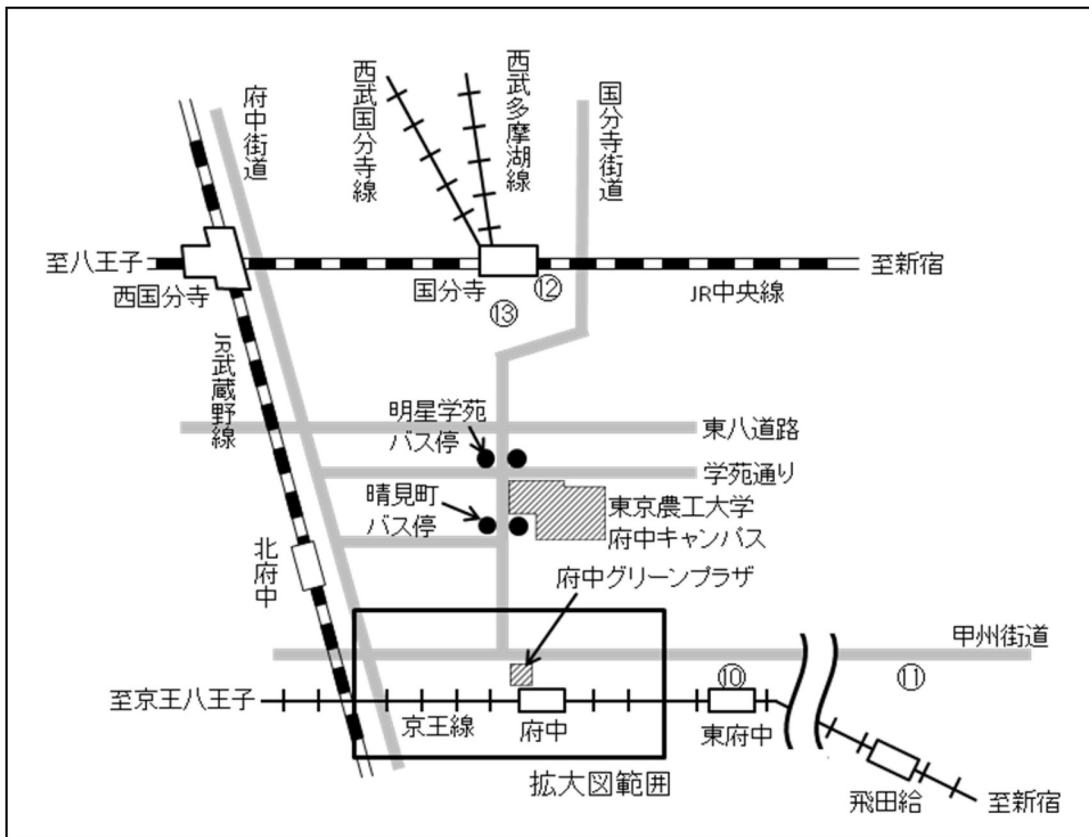
#### JR でお越しの場合：

新宿駅から JR 中央線（快速、特別快速、4-10 分おきに運行）で、国分寺駅下車。所用時間は約 27 分。南口 2 番乗場から府中駅行き（明星学苑経由）京王バス、約 10 分「明星学苑」または「晴見町」下車。

#### 京王線でお越しの場合

新宿駅から京王線（特急、準特急、10 分おきに運行）で、府中駅下車。所用時間は約 28 分。

北口 2 番乗場から国分寺駅南口行き（明星学苑経由）京王バス、約 7 分「晴見町」または「明星学苑」下車。次ページ地図を参照下さい。（番号は、宿泊施設を示す）



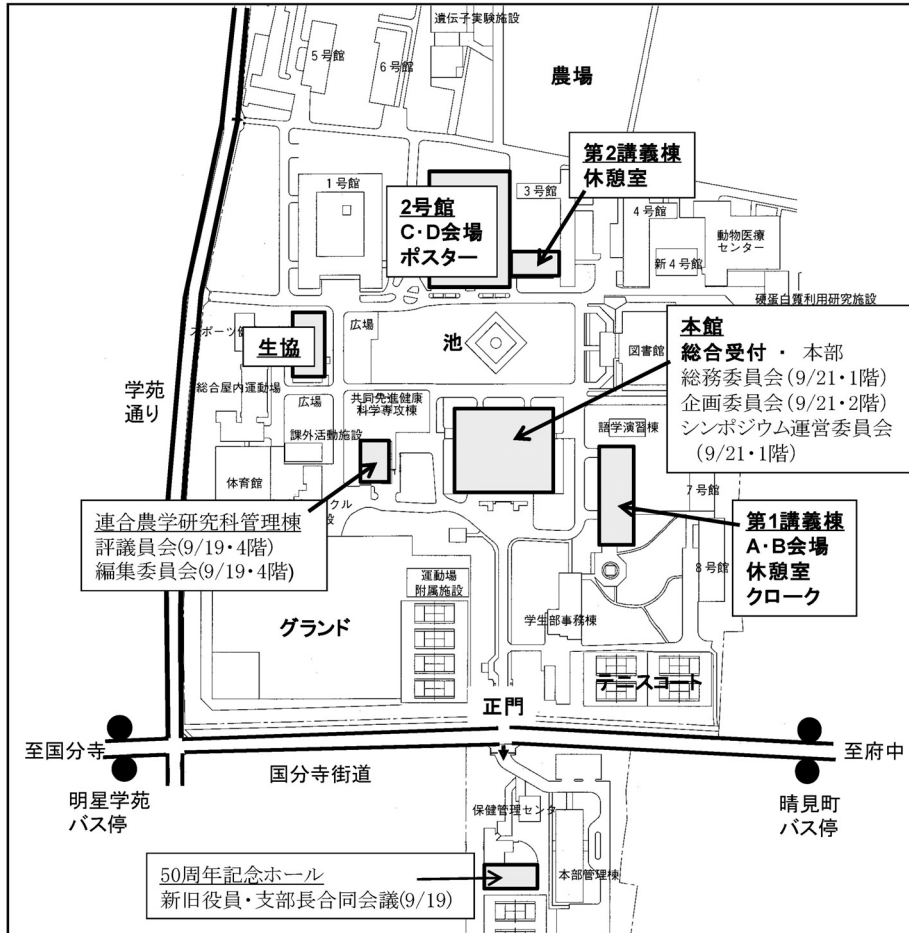
## 宿泊案内

会場に近いホテルのリストは以下のとおりです。直接各自で予約してください。ホテルの場所は、地図に示した番号と対応しています。

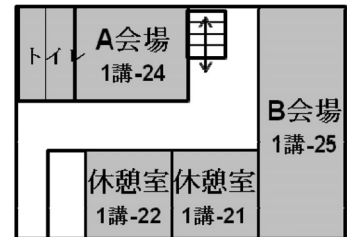
ホテル名	電話番号	
1. 府中アーバンホテル本館 〒183-0055 東京都府中市府中町 2-1-9	042-366-7777	京王線府中駅徒歩 2 分 <a href="http://www.tokyowest-hotel.co.jp/fuchurbanhotel/">http://www.tokyowest-hotel.co.jp/fuchurbanhotel/</a>
2. 府中アーバンホテル別館 〒183-0022 東京都府中市宮西町 1-11-1	042-366-7777	京王線府中駅徒歩 1 分 <a href="http://www.tokyowest-hotel.co.jp/fuchu-annex/">http://www.tokyowest-hotel.co.jp/fuchu-annex/</a>
3. ホテルコンチネンタル 〒183-0055 東京都府中市府中町 1-5-1	042-333-7111	京王線府中駅徒歩 1 分 <a href="http://www.hotel-continental.co.jp/">http://www.hotel-continental.co.jp/</a>
4. ビジネスホテルサンライト本館 〒183-0056 東京都府中市寿町 2-3-9	042-360-3111	京王線府中駅徒歩 5 分 <a href="http://www.sunlight-fuchu.jp/">http://www.sunlight-fuchu.jp/</a>
5. ビジネスホテルサンライト別館 〒183-0055 東京都府中市府中町 2-1-12	042-362-4111	京王線府中駅徒歩 3 分 <a href="http://www.sunlight-fuchu.jp/">http://www.sunlight-fuchu.jp/</a>
6. ホテルリブマックス府中 〒183-0022 東京都府中市宮西町 3-8-5	042-334-8811	京王線府中駅徒歩 5 分 <a href="http://www.hotel-livemax.com/fuchu/">http://www.hotel-livemax.com/fuchu/</a>
7. ホテル中央館 〒183-0056 東京都府中市寿町 2-1-11	042-361-4065	京王線府中駅徒歩 3 分 <a href="http://www.chuokan.jp/">http://www.chuokan.jp/</a>
8. ビジネスホテルシティテル府中 〒183-0055 東京都府中市府中町 2-3-3	042-334-9111	京王線府中駅徒歩 1 分 <a href="http://www.hotel-citytel.jp/">http://www.hotel-citytel.jp/</a>
9. HOTEL 松本屋 1725 〒183-0022 東京都府中市宮西町 2-4-1	042-360-2212	京王線府中駅徒歩 3 分 <a href="http://www.hotel-matsumotoya.co.jp/">http://www.hotel-matsumotoya.co.jp/</a>
10. マロウドイン東京 〒183-0005 東京都府中市若松町 1-4-1	042-369-1111	京王線東府中駅徒歩 1 分 <a href="http://www.marroad.jp/tokyo/">http://www.marroad.jp/tokyo/</a>
11. ホテル武蔵野の森 〒183-0011 東京都府中市白糸台 6-12-8	042-362-1101	京王線飛田給駅徒歩 7 分 <a href="http://www.tokyowest-hotel.co.jp/musashinonomori/">http://www.tokyowest-hotel.co.jp/musashinonomori/</a>
12. ホテルメッツ国分寺 〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-20-3	042-328-6111	JR 中央線国分寺駅徒歩 0 分 <a href="http://www.hotelmets.jp/kokubunji/">http://www.hotelmets.jp/kokubunji/</a>
13. ビジネスホテルダイワ 〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-16-7	042-324-5221	JR 中央線国分寺駅徒歩 1 分 <a href="http://www.hotel-daiwa.co.jp/">http://www.hotel-daiwa.co.jp/</a>

東京農工大学府中キャンパス 会場案内

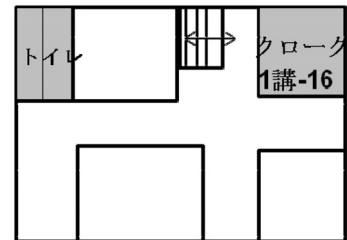
構内概略図



第1講義棟2F

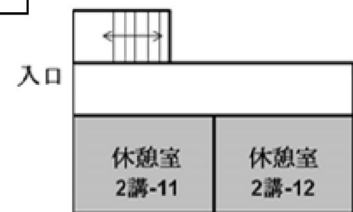


第1講義棟1F

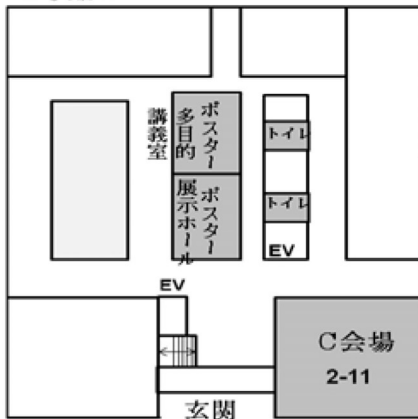


玄関

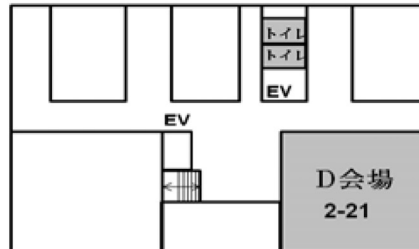
第2講義棟1F



2号館1F



2号館2F



## 一般講演区分・大会タイムスケジュール

## 一般講演区分：

会場	9/19 (水)			9/20 (木)
	午前	午後		午前
A 会場	澱粉の構造・物性・利用	糖質の機能・生産, 新技術-1		糖質の機能・生産, 新技術-2
B 会場	糖質関連酵素 ( $\alpha$ -グルコシダーゼ, マンノシダーゼ, フルクトシダーゼ他)	澱粉の生合成と代謝		バイオマス関連酵素 (キチナーゼ, キトサナーゼ他)
C 会場	セルラーゼおよび関連酵素	ヘミセルラーゼおよび関連酵素		バイオマスの利用, 新技術-1
D 会場	澱粉の食品利用	澱粉の改変		バイオマスの利用, 新技術-2
				糖質の構造・機能・生産, 新技術-3
				澱粉・関連糖質の構造・物性・機能

## 大会タイムスケジュール：

## 9/19 (水) 一般講演・ポスター発表

参加登録・受付 8:30~16:00 (本館玄関入口)										
本館	第一講義棟 (2F)					2号館 (1F, 2F)				第二講義棟
	一般講演		休憩室	クローク(1F)	一般講演		ポスター発表 (1F)	休憩室 (1F)		
演者・座長受付	A 会場	B 会場			C 会場	D 会場				
玄関入口	1 講-24	1 講-25	1 講-21	1 講-22	1 講-16	1F 2-11	2F 2-21	展示ホール/多目的講義室	2 講-11	2 講-12
8:30~	Aa 1-1~9 Ba 1-1~9 9:30~11:45 -休憩-		8:30~		8:30~		Ca 1-1~9 Da 1-1~9 9:30~11:45 -休憩-		10:30までに掲出 前半コアタイム 12:20~13:00 後半コアタイム 13:00~13:40	
17:30	Ap 1-1~6 Bp 1-1~6 14:00~15:30 -休憩-		17:30		17:30		Cp 1-1~6 Dp 1-1~6 14:00~15:30 -休憩-		17:30	
	Ap 1-7~12 Bp 1-7~13 15:45~17:30						Cp 1-7~12 Dp 1-7~13 15:45~17:30			

\*評議員会・編集委員会： 12:10~13:25 (連合農学研究科管理棟 4F 第2会議室)

新旧役員・支部長合同会議： 18:00~19:30 (50周年記念ホール：府中キャンパス正門を出て、国分寺街道を横断歩道で渡った向かい側にあります。)

## 講演時間：

一般講演（1日目および2日目）は、講演12分、討論3分です。

応用糖質科学シンポジウムは、講演30分、討論3分です。

**9/20（木）一般講演・ポスター発表/総会・60周年記念シンポジウム（公開）・懇親会**

参加登録・受付 8:30~12:00（本館玄関入口）										
本館	第一講義棟 (2F)				2号館 (1F, 2F)			第二講義棟 (1F)		
演者・ 座長 受付	一般講演		休憩室	クローク (1F)	一般講演		ポスター 発表 (1F)	休憩室		
	A会場	B会場			C会場	D会場				
玄関入口	1講-24	1講-25	1講-21 1講-22	1講-16	1F 2-11	2F 2-21	展示ホール/ 多目的講義室	2講 -11	2講 -12	
8:30~			8:30~	8:30~			13:00まで に撤去	8:30~		
11:30	Aa 2- 1~7	Ba 2- 1~8	11:00	12:00	Ca 2- 1~7	Da 2- 1~8		9:00~11:00	11:00	
	9:00~11:00									

## - 休憩・移動 -

府中グリーンプラザ				
けやきホール (2F)		6F大/第1/第2会議室	6F第4会議室	
13:10~14:00	総会		クローク 12:00~	
14:10~15:40	授賞式・受賞講演		17:45~19:50 懇親会	19:30
15:50~17:30	60周年記念特別シンポジウム(公開)			

**9/21（金）応用糖質科学シンポジウム**

参加登録・受付 8:30~15:00（本館玄関入口）				
本館	第一講義棟 (2F)			
演者・ 座長 受付	A会場	休憩室	クローク (1F)	
	1講-24		1講-22	1F 1講-16
8:30~		8:30~	8:30~	
15:30	S 3-1~2 (9:00~10:20)		15:00	15:30
	-休憩-			
	S 3-3~4 (10:35~11:45)			
	-休憩-			
	S 3-5~6 (13:00~14:10)			
-休憩-				
	S 3-7~8 (14:20~15:30)			

**9/21（金）**

- \* 総務委員会：12:00~12:50  
(本館第一会議室)
- \* 企画委員会：12:00~12:50  
(本館第二会議室)
- \* シンポジウム運営委員会：  
12:00~12:50  
(本館第三会議室)

## お知らせとお願い

## ◆大会参加の皆様へ：

- 講演要旨は必ずお持ち下さい。受付にて販売もしますが、部数に限りがあります。
- 昼食は、大学生協を利用することができます。会場周辺には、飲食店が少ないのでご注意ください。

## ◆講演発表の皆様へ：

- 発表要領
  - a. 講演発表は、各自で用意したパソコン（PC）を用い、会場の液晶プロジェクターで投影して行います。
  - b. 発表者は、総合受付（会場には受付はありません）で来場と PC を持参していることを教えてください。
  - c. 発表会場では、自分の講演の 1 つ前の演題が発表されているときに、次演者席で自分の PC を起動して発表に使用するファイルを開いてください。
  - d. 次演者席の映写用の切替機に接続してあるモニターケーブルを自分の PC をつないでください。（切替機は、接続した 2 台の PC の信号を液晶プロジェクターに切替えるモジュールです。操作が不明の際は係員にお尋ねください。）
  - e. 前発表が終わりますと、係員が次の発表の PC に切替えます。
  - f. 発表時には接続した PC を持参して登壇してください。PC の操作は発表者の責任で行ってください。
  - g. 講演が終わりましたら、PC をもって下壇し、切替機から PC を外してください。
- PC に関するご注意：
  - a. PC は、準備・発表中にスリープモードに入らないよう、スクリーンセイバーおよび省電力設定を解除しておいてください。
  - b. 発表に支障をきたさないように、PC はサウンドオフにしてご利用ください。
  - c. 液晶プロジェクターのアスペクト比（横と縦の比）は 4:3 です。ワイド画面搭載 PC の場合、出力を 4:3 に設定してください。
  - d. ケーブル端子形状は一般的なモニター端子である D-sub Mini15 ピンのみです。コネクタが無い場合（マッキントッシュ等）は、必ず付属品のコネクタをご持参ください。
  - e. バッテリー切れに備え、電源アダプターを持参してください。
  - f. 休憩室で試写できますので、ご利用ください。

PC が持参できない場合は、事前に PowerPoint のファイルを送付してください。

Windows 版の PowerPoint によってファイルを作成し、PowerPoint 2003 (.ppt) 形式、あるいは 2010 (.pptx) 形式で保存したファイルを CD-R に記録し、9 月 8 日（土）までに下記に郵送してください。この場合、ファイル名は発表者の講演番号\_発表者（例：Aa-1\_応糖太郎.ppt）とし、動画は使用しないでください。ファイルのウイルスチェックは必ず行ってください。

送付先：〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 東京農工大学大学院農学研究院

日本応用糖質科学会大会総務担当 殿塚隆史

封筒に日本応用糖質科学会大会 CD-R 在中と書いてください。



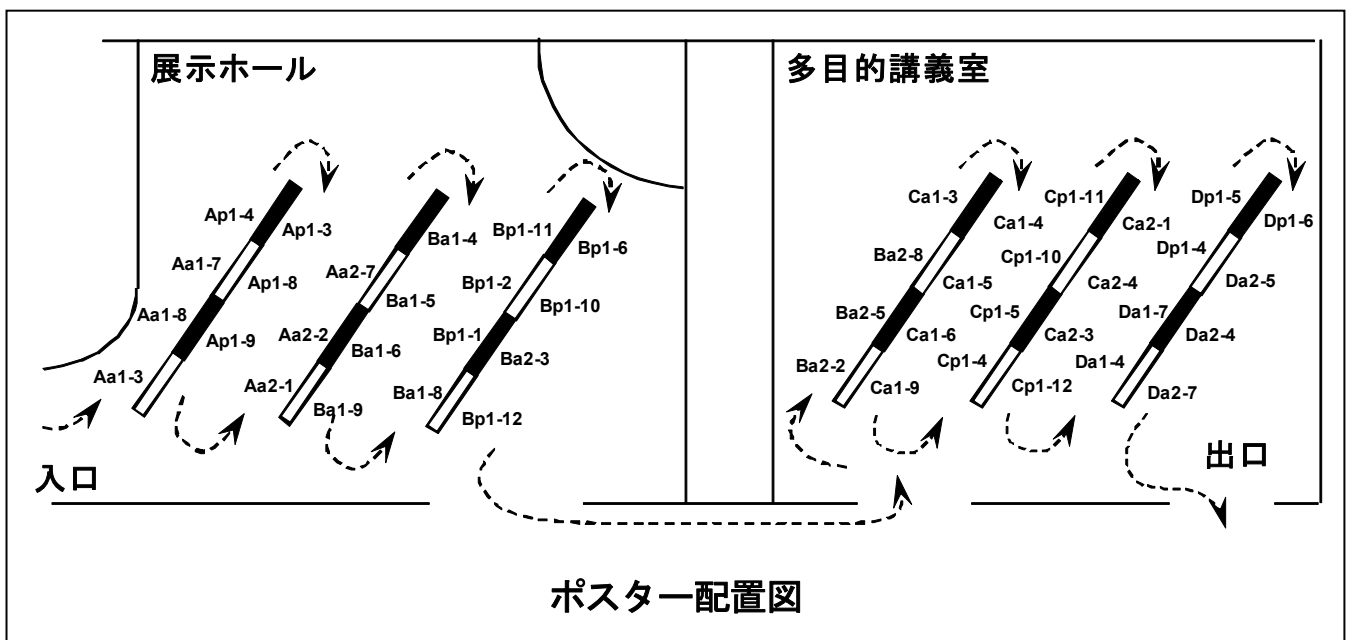
## ◆ポスター発表の皆様へ：

- ポスターは、縦 180 cm × 横 90 cm に納まるように作成してください。
- 掲示は、大会 1 日目 (9 月 19 日)、**10:30** までに発表番号に該当するボードにポスターを必ず張り出すようにしてください。(ピンはポスター会場に用意してあります。)
- 2 日目の一般講演についても、ポスター発表は 1 日目から行いますのでご注意ください。
- 質疑応答は、大会 1 日目 (9 月 19 日) のコアタイムの次の時間帯にポスターの前で行ってください。(下図参照)

奇数講演番号, 12:20~13:00

偶数講演番号, 13:00~13:40

- 撤去は、大会 2 日目 (9 月 20 日) の 13:00 までに各自で行ってください。
- ポスター賞は、ポスター賞受賞選考委員会で選考し、大会 2 日目の懇親会において表彰します。



## ◆座長の皆様へ：

- 担当する演題は、事前に座長間でお決めください。座長の登録は、講演時間 30 分前までに総合受付にてお願いします。

## 発明の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための手続廃止のお知らせ

法律の改正に伴い、学会の特許手続きへの関与がなくなったことが判明いたしました。従いまして、特許の扱いに関する本誌第2巻2号の掲載事項は、以下のとおり変更となります。

本学会は、特許法第30条（発明の新規性の喪失の例外）の規定に基づく「特許庁長官が指定する学術団体」に指定され、特許法第30条第1項の規程による「発明の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための証明書」を発行してきました。

特許法等の一部が改正（特許法等の一部を改正する法律（平成23年6月8日法律第63号））され、新規性喪失の例外規定の適用対象等の見直しが行われ、平成24年4月1日より施行されました。

これにより、平成24年4月1日以降、学術団体の指定制度は撤廃され、特許法では、特許を受ける権利を有する者の行為に起因して公となった発明（たとえば大会における研究発表内容や論文投稿内容）について（内外国特許公報等に掲載されたことにより公となったものを除く）は、当該者自身がこの例外規定の適用を受けることができることとなりました。（平成23年法律改正（平成23年法律第63号）解説書—第9章発明の新規性喪失の例外規定等の見直し）

その例外規定の適用申請については、「平成23年改正法対応発明の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための出願人の手引き」にある通り、出願人自らが行うこととされていますので、手続き方法はこの手引きを参照ください。

これにより、これまで本学会が行っていました「特許法第30条第1項の規程による証明書の発行手続き」は廃止しましたのでお知らせいたします。特許出願を計画している場合は、公開（大会発表等）に先だってお願しておくことをお勧めいたします。

関係資料は次の通り特許庁のホームページを参照してください。

- ・ **特許法等の一部を改正する法律（平成23年6月8日法律第63号）**  
[http://www.jpo.go.jp/torikumi/kaisei/kaisei2/tokkyohoutou\\_kaiei\\_230608.htm](http://www.jpo.go.jp/torikumi/kaisei/kaisei2/tokkyohoutou_kaiei_230608.htm)
- ・ **平成23年法律改正（平成23年法律第63号）解説書—第9章発明の新規性喪失の例外規定等の見直し**  
[http://www.jpo.go.jp/shiryou/hourei/kakokai/tokkyo\\_kaisei23\\_63.htm](http://www.jpo.go.jp/shiryou/hourei/kakokai/tokkyo_kaisei23_63.htm)
- ・ **平成23年改正法対応・発明の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための出願人の手引き（平成23年改正法対応手引き）**  
[http://www.jpo.go.jp/shiryou/kijun/kijun2/pdf/hatumei\\_reigai/tebiki.pdf](http://www.jpo.go.jp/shiryou/kijun/kijun2/pdf/hatumei_reigai/tebiki.pdf)

## 日本応用糖質科学会総会，授賞式，受賞講演

9月20日（木）13：10～15：40

府中グリーンプラザけやきホール（府中駅前）

## ◆ 総 会

## ◆ 授賞式および受賞講演

（右側の数字は要旨掲載頁）

## 二國賞

「アミロースならびにアミロペクチンの微細構造に関する研究」

竹田 靖史 氏

「フルクトオリゴ糖の開発と利用に関する研究」

日高 秀昌 氏

## 学会賞

AW-1 「微生物・酵素を活用した糖質の開発と利用に関する基盤的研究」

日本大学生物資源科学部 春見 隆文 氏 (24)

## 奨励賞

AW-2 「生物機能の解明と応用のための糖鎖自動合成技術および糖鎖ライブラリー合成技術の開発」

農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 今場 司朗 氏 (24)

AW-3 「糖質関連酵素の基礎的研究と工業生産および新規糖質素材の創出」

江崎グリコ株式会社 大段 光司 氏 (25)

AW-4 「担子菌バイオマス分解系酵素群の機能解析」

信州大学工学部 野崎 功一 氏 (25)

## 60周年記念特別シンポジウム（公開）

9月20日（木）15：50～17：30

府中グリーンプラザけやきホール（府中駅前）

15:50～16:00 はじめに

会長 松井 博和

16:00～16:30 座長 副会長 加藤 陽治（弘前大学）

S2-1 「澱粉研究と今後の展望」

福山大学生命工学部 井ノ内 直良 氏 (26)

16:30～17:00 座長 副会長 春見 隆文（日本大学）

S2-2 「バイオマス高度利用のための酵素の役割と今後の展望」

東京大学大学院農学生命科学研究科 五十嵐 圭日子 氏 (26)

17:00～17:30 座長 副会長 福田 恵温（株式会社林原）

S2-3 「糖質関連技術の実用化と今後の展望」

江崎グリコ株式会社 栗木 隆 氏 (27)

## 一般講演 1日目

9月19日(水) 9:30 ~ 11:45・14:00 ~ 15:30・15:45 ~ 17:30

東京農工大学府中キャンパス 第一講義棟2階(A・B会場), 2号館1階(C会場), 2号館2階(D会場)

講演番号に\*の付いている発表はポスター発表があります

ポスター発表(コアタイム): 9月19日(水) 12:20 ~ 13:40, 2号館1階

## 平成24年9月19日(水) 午前A会場

■9:30~11:45 澱粉の構造・物性・利用

座長 藤田 直子, 三ツ井 敏明, 花城 勲

## Aa1-1 澱粉合成酵素(SS)Ⅲa と枝つくり酵素を同時に欠損したイネ胚乳澱粉の分子構造

<sup>1</sup>鹿児島大・農, <sup>2</sup>鹿児島大院・農, <sup>3</sup>秋田県立大・生物資源科学○花城 勲<sup>1</sup>, 古川 嘉範<sup>2</sup>, 小川 大地<sup>1</sup>, 中村 保典<sup>3</sup>, 藤田 直子<sup>3</sup> (28)

## Aa1-2 澱粉粒の形態が激変する二重変異体イネの解析

<sup>1</sup>秋田県大・生物資源, <sup>2</sup>現九大・農, <sup>3</sup>岡山大・植物科学研, <sup>4</sup>(独)生物研○藤田 直子<sup>1</sup>, 豊澤 佳子<sup>1,2</sup>, 松島 良<sup>3</sup>, 川越 靖<sup>4</sup>, 中村 保典<sup>1</sup> (28)Aa1-3\* *Starch synthasella (SSIIIa)* 欠損とインディカ型 *Wx* 遺伝子 (*GBSSI*) を組み合わせた高アミロース米創出の試み<sup>1</sup>秋田県大・生物資源科学, <sup>2</sup>新潟大院・自然科学, <sup>3</sup>秋田県大・研究地域貢献, <sup>4</sup>新潟大・自然科学○クロフツ 尚子<sup>1</sup>, 阿部 克<sup>2</sup>, 相原 里美<sup>1</sup>, 伊藤 るみ子<sup>1</sup>, 中村 保典<sup>3</sup>, 伊藤 紀美子<sup>4</sup>, 藤田 直子<sup>1</sup> (28)

## Aa1-4 二重変異米澱粉の利用特性の評価

<sup>1</sup>日本食品化工, <sup>2</sup>秋田県大・生物資源科学○安東 竜一<sup>1</sup>, 影嶋 富美<sup>1</sup>, 藤村 岳史<sup>1</sup>, 高木 洋平<sup>1</sup>, 高田 正保<sup>1</sup>, 中村 保典<sup>2</sup>, 藤田 直子<sup>2</sup> (28)Aa1-5 シアノバクテリアに見られる貯蔵 $\alpha$ -グルカン分子形態の多様性<sup>1</sup>秋田県大・生物資源科学○鈴木 英治<sup>1</sup> (29)

## Aa1-6 ハイアミロースコーンスターチ酸分解物の摂取が高脂肪食摂取ラットの脂質代謝に及ぼす影響

<sup>1</sup>(株)J-オイルミルズ スターチ研究所, <sup>2</sup>IPE, <sup>3</sup>大阪府大・生命環境○長畑 雄也<sup>1</sup>, 庄篠 愛子<sup>2,3</sup>, 鈴木 志保<sup>2,3</sup>, 北村 進一<sup>3</sup>, 小林 功<sup>1</sup>, 後藤 勝<sup>1</sup> (29)Aa1-7\* 米デンプンの表面構造とブタの膵臓 $\alpha$ -amylase の吸着挙動<sup>1</sup>大府大院・生命環境, <sup>2</sup>日本食品化工○井上 芽衣<sup>1</sup>, 高木 宏基<sup>1,2</sup>, 北村 進一<sup>1</sup> (29)Aa1-8\* イネ *wx/ae* 変異体胚乳澱粉の揮発性化合物吸着に関する研究<sup>1</sup>大阪府大院・生命環境, <sup>2</sup>日本食品化工○高木 宏基<sup>1,2</sup>, 井上 芽衣<sup>1</sup>, 高田 正保<sup>2</sup>, 北村 進一<sup>1</sup> (29)Aa1-9 *wx/ae* 二重変異体米に含まれるレジスタントスターチと $\gamma$ -オリザノールの C.KOR-Apoe<sup>sh1</sup> マウスを用いた脂質代謝に対する併用効果の解析<sup>1</sup>大府大・生命環境, <sup>2</sup>石川県大・生物資源環境○中屋 慎<sup>1</sup>, 庄篠 愛子<sup>1</sup>, 松本 健司<sup>2</sup>, 北村 進一<sup>1</sup> (30)

## 平成24年9月19日(水)午後A会場

■14:00~15:30 糖質の構造・機能・生産, 新技術一1  
座長 八木 政裕, 小西洋太郎

Ap1-1 アデノシンの配糖化1 -  $\alpha$ -グルコシダーゼによるグルコシルアデノシンの生成

<sup>1</sup>(株)林原・研究開発本部

○八木 政裕<sup>1</sup>, 小出 修也<sup>1</sup>, 山本 朗子<sup>1</sup>, 大倉 隆則<sup>1</sup>, 西本 友之<sup>1</sup>, 福田 恵温<sup>1</sup> (30)

## Ap1-2 アデノシンの配糖化2 - CGTaseによるグルコシルアデノシンの生成とその機能

<sup>1</sup>(株)林原・研究開発本部

○大倉 隆則<sup>1</sup>, 山本 朗子<sup>1</sup>, 八木 政裕<sup>1</sup>, 黒瀬 真弓<sup>1</sup>, 栢野 真由美<sup>1</sup>, 花岡 美穂<sup>1</sup>, 伊藤 理恵<sup>1</sup>, 西本 友之<sup>1</sup>,  
福田 恵温<sup>1</sup> (30)

## Ap1-3\* シアリル LacNAc 含有球形多糖超分子の合成とインフルエンザウイルスとの結合能評価

<sup>1</sup>静岡大院・農, <sup>2</sup>静岡大院・創科技学院, <sup>3</sup>江崎グリコ(株)健康科学研

○杉山 尚弘<sup>1</sup>, 尾形 慎<sup>2</sup>, 渡邊 浩史<sup>3</sup>, 柳瀬 美千代<sup>3</sup>, 鷹羽 武史<sup>3</sup>, 碓氷 泰市<sup>1,2</sup> (30)

## Ap1-4\* Kiliani-Fischer 合成による D-グリセロ-D-イド-ヘプトノ-1,4-ラクTONの調製と特性解析

<sup>1</sup>中部大・応用生物

○池尾 英斗<sup>1</sup>, 堤内 要<sup>1</sup> (31)

## Ap1-5 1,5-アンヒドログルシトールの精製と甘味の評価

<sup>1</sup>大阪市大院, <sup>2</sup>畿央大

○太田 沙織<sup>1</sup>, 金 一玲<sup>2</sup>, 中山 玲子<sup>1</sup>, 小西 洋太郎<sup>1</sup> (31)

## Ap1-6 1,5-アンヒドログルシトール及び糖質の消化吸收過程における相互作用

<sup>1</sup>大阪市大院

○大橋 純子<sup>1</sup>, 熊取谷 麻里<sup>1</sup>, 小西 洋太郎<sup>1</sup> (31)

## 平成24年9月19日(水)午後A会場

■15:45~17:15 糖質の構造・機能・生産, 新技術一2  
座長 平野 貴子, 磯野 直人

## Ap1-7 玄米の GABA 含量に与える吸水、発芽、表皮加工の影響

<sup>1</sup>大阪市大院

○山本 美菜<sup>1</sup>, 長谷川 麻衣<sup>1</sup>, 小西 洋太郎<sup>1</sup> (31)

## Ap1-8\* N-アセチルスクロサミンの諸性質について

<sup>1</sup>日大院生資科・生物資源利用, <sup>2</sup>日大生資科・生命化

○和田 徹<sup>1</sup>, 小森 航<sup>2</sup>, 平野 貴子<sup>2</sup>, 袴田 航<sup>1,2</sup>, 西尾 俊幸<sup>1,2</sup> (32)

## Ap1-9\* カラムリアクターを用いた連続反応によって得られた N-アセチルスクロサミン (NAS) を含む溶出液からの簡易精製法の検討

<sup>1</sup>日大院生資科, <sup>2</sup>日大生資科・生命化

○佐藤 仁<sup>1</sup>, 中村 成寿<sup>1</sup>, 重網 麻依<sup>1</sup>, 横地 佐江子<sup>1</sup>, 平野 貴子<sup>2</sup>, 袴田 航<sup>1,2</sup>, 西尾 俊幸<sup>1,2</sup> (32)

Ap1-10 酵素合成  $\beta$ -1,3-グルカンの網膜保護効果

<sup>1</sup>三重大院・生物資源, <sup>2</sup>三重大院・医

○磯野 直人<sup>1</sup>, 西尾 昌洋<sup>1</sup>, 橋爪 亜侑<sup>1</sup>, 汲田 友佑<sup>1</sup>, 宇治 幸隆<sup>2</sup>, 梅川 逸人<sup>1</sup>, 久松 眞<sup>1</sup> (32)

## Ap1-11 難消化性糖の開発

<sup>1</sup>日本食品化工株式会社

○濱口 徳寿<sup>1</sup>, 平井 宏和<sup>1</sup>, 高橋 良輔<sup>1</sup>, 高田 正保<sup>1</sup> (32)

## Ap1-12 難消化性グルカンの諸性質

<sup>1</sup>日本食品化工株式会社

○平井 宏和<sup>1</sup>, 濱口 徳寿<sup>1</sup>, 高橋 良輔<sup>1</sup>, 高田 正保<sup>1</sup> (33)

## 平成24年9月19日(水) 午前B会場

■9:30~11:45 糖質関連酵素 ( $\alpha$ -グルコシダーゼ, マンノシダーゼ, フルクトシダーゼ他)

座長 奥山 正幸, 倉掛 昌裕, 舟根 和美

- Ba1-1 ***Shewanella amazonensis* 由来 GH99 エンド- $\alpha$ -マンノシダーゼの基質特異性の解析**  
<sup>1</sup>東京農工大院農, <sup>2</sup>群馬大院工  
 ○市川 めぐみ<sup>1</sup>, 松田 佳奈<sup>1</sup>, 宮崎 剛壱<sup>1</sup>, 飯野 健太<sup>2</sup>, 松尾 一郎<sup>2</sup>, 西河 淳<sup>1</sup>, 殿塚 隆史<sup>1</sup> (33)
- Ba1-2 ***Bacillus circulans* T-3040 株における環状イソマルトオリゴ糖生産および環状イソマルトオリゴ糖生産活性の培地炭素源による変動**  
<sup>1</sup>農研機構食総研, <sup>2</sup>秋田県立大, <sup>3</sup>実践女大, <sup>4</sup>農生研, <sup>5</sup>北大院農  
 一ノ瀬 仁美<sup>1</sup>, 鈴木 龍一郎<sup>2</sup>, 荒木 紀美<sup>3</sup>, 木村 啓太郎<sup>1</sup>, 齋藤 勝一<sup>1</sup>, 藤本 瑞<sup>4</sup>, 小林 幹彦<sup>3</sup>, 木村 淳夫<sup>5</sup>,  
 ○舟根 和美<sup>1</sup> (33)
- Ba1-3 ***Bacillus circulans* B-12 変異株の $\alpha$ -グルカナーゼ: 反応生成物の解析および精製法の検討について**  
<sup>1</sup>実践女子大・生活科学, <sup>2</sup>農研機構食総研  
 ○荒木 紀美<sup>1</sup>, 延永真実<sup>1</sup>, 舟根 和美<sup>2</sup>, 小林 幹彦<sup>1</sup> (33)
- Ba1-4\* **Acarviosyl-maltooligosaccharideの酵素合成とテンサイ $\alpha$ -glucosidaseに対する基質アナログとしての利用**  
<sup>1</sup>北大院・農, <sup>2</sup>北大院・生命  
 ○田上 貴祥<sup>1</sup>, 山下 恵太郎<sup>2</sup>, 田中 良幸<sup>1</sup>, 奥山 正幸<sup>1</sup>, 森 春英<sup>1</sup>, 姚 関<sup>2</sup>, 木村 淳夫<sup>1</sup> (34)
- Ba1-5\* **ヒト培養細胞におけるゴルジ体 $\alpha$ -マンノシダーゼ選択的蛍光イメージングプローブの開発**  
<sup>1</sup>日大院生資科・生物資源利用, <sup>2</sup>日大生資科・生命化  
 ○鈴木 敦子<sup>1</sup>, 袴田 航<sup>1,2</sup>, 平野 貴子<sup>2</sup>, 西尾 俊幸<sup>1,2</sup> (34)
- Ba1-6\* **培養細胞における小胞体グルコシダーゼIIのマルチカラーイメージング**  
<sup>1</sup>日大院生資科・生物資源利用, <sup>2</sup>日大生資科・生命化  
 ○田村 沙緒里<sup>1</sup>, 袴田 航<sup>1,2</sup>, 平野 貴子<sup>2</sup>, 西尾 俊幸<sup>1,2</sup> (34)
- Ba1-7 ***Aspergillus oryzae* KB のフルクトース転移酵素生産に及ぼす界面活性剤の影響**  
<sup>1</sup>福山大学 海洋生物科学, <sup>2</sup>福山大学 生命栄養科学科  
 ○倉掛 昌裕<sup>1</sup>, 芝田 美幸<sup>2</sup>, 廣津 紗弥<sup>2</sup>, 竹中 勇太<sup>2</sup>, 上岡 大起<sup>2</sup> (34)
- Ba1-8\* ***Bifidobacterium infantis* JCM1222 由来の2種の $\beta$ -fructofuranosidase 遺伝子の大腸菌発現**  
<sup>1</sup>酪農学園大学大学院酪農学研究科  
 ○関口 誠<sup>1</sup>, 上野 敬司<sup>1</sup>, 小野寺 秀一<sup>1</sup>, 塩見 徳夫<sup>1</sup>, 松村 圭<sup>1</sup>, 菊池 正則<sup>1</sup> (35)
- Ba1-9\* **ごぼう由来 fructan 1-exohydrolase アイソザイム組み換えタンパク質の諸性質**  
<sup>1</sup>酪農学園大学大学院酪農学研究科  
 ○横嶋 悟<sup>1</sup>, 上野 敬司<sup>1</sup>, 小野寺 秀一<sup>1</sup>, 塩見 徳夫<sup>1</sup> (35)

## 平成24年9月19日(水) 午後B会場

■14:00~15:30 澱粉の生合成と代謝

座長 鈴木 龍一郎, 門間 充

- Bp1-1\* **生物種起源の異なる $\alpha$ -グルカン枝作り酵素 (BE) の反応特性**  
<sup>1</sup>秋田県立大  
 ○澤田 隆行<sup>1</sup>, 大段 隆史<sup>1</sup>, 鈴木 英治<sup>1</sup>, 中村 保典<sup>1</sup> (35)
- Bp1-2\* **枝作り酵素(BE)IIb とスターチシンターゼ(SS)アイソザイム間の二重変異体イネの解析**  
<sup>1</sup>秋田県立大・生物資源  
 ○阿部 奈津子<sup>1</sup>, 浅井 裕貴<sup>1</sup>, 中村 保典<sup>1</sup>, 藤田 直子<sup>1</sup> (35)
- Bp1-3 **イネ澱粉合成関連酵素間の相互作用**  
<sup>1</sup>秋田県立大・生物資源, <sup>2</sup>Univ. Potsdam  
 ○中村 保典<sup>1</sup>, 小野 雅美<sup>2</sup>, 相原 里美<sup>1</sup>, 内海 稚佳子<sup>1</sup>, M. Steup<sup>2</sup>, 藤田 直子<sup>1</sup> (36)

- Bp1-4 シアノバクテリア由来 GH13 および GH57 Branching enzyme の機能解析  
<sup>1</sup>秋田県立大・生物資源科学  
 ○鈴木 龍一郎<sup>1</sup>, 藤田 直子<sup>1</sup>, 鈴木 英治<sup>1</sup> (36)
- Bp1-5 イネ顆粒結合型デンプン合成酵素の X 線結晶構造解析  
<sup>1</sup>(独)農業生物資源研究所  
 ○門間 充<sup>1</sup>, 藤本 瑞<sup>1</sup> (36)
- Bp1-6\* 高温ストレスにより発生した白未熟米粒の定量的プロテオーム解析  
<sup>1</sup>新潟大院・自然科学, <sup>2</sup>新潟大農・応生化, <sup>3</sup>新潟農総研・作物研  
 ○丸山 達也<sup>1</sup>, 佐々木 麻衣子<sup>2</sup>, 白矢 武士<sup>3</sup>, 金古 堅太郎<sup>2</sup>, 三ツ井 敏明<sup>1,2</sup> (36)

平成 24 年 9 月 19 日 (水) 午後 B 会場

■15:45~17:30 ホスホリラーゼおよび関連酵素  
 座長 中井 博之, 佐分利 亘

- Bp1-7 *Acholeplasma laidlawii* PG-8A 由来ラミナリピオースホスホリラーゼ  
<sup>1</sup>新潟大・農, <sup>2</sup>農研機構・食総研  
 ○仁平 高則<sup>1</sup>, 斎藤 由華<sup>1</sup>, 北岡 本光<sup>2</sup>, 西本 完<sup>2</sup>, 中井 博之<sup>1</sup>, 大坪 研一<sup>1</sup> (37)
- Bp1-8 耐熱性 galactose-N-biose/lactose-N-biose phosphorylase (GLNBP)の探索条件の最適化  
<sup>1</sup>農研機構・食総研  
 ○小山 善幸<sup>1</sup>, 西本 完<sup>1</sup>, 北岡 本光<sup>1</sup> (37)
- Bp1-9 アミノ酸置換によるガラクトキナーゼの基質特異性改変  
<sup>1</sup>(独)農研機構 食総研  
 ○西本 完<sup>1</sup>, 北岡 本光<sup>1</sup> (37)
- Bp1-10\* cellobiose phosphorylase の epilactose phosphorylase への改変  
<sup>1</sup>北大院農  
 ○羽村 健<sup>1</sup>, 佐分利 亘<sup>1</sup>, 森 春英<sup>1</sup>, 松井 博和<sup>1</sup> (37)
- Bp1-11\* シロイヌナズナ ADP-glucose pyrophosphorylase 遺伝子の発現制御因子の解析  
<sup>1</sup>北大院・農, <sup>2</sup>農研機構・北海道農研  
 ○石塚 佐都子<sup>1</sup>, 和久田 真司<sup>1</sup>, 佐分利 亘<sup>1</sup>, 今井 亮三<sup>2</sup>, 松井 博和<sup>1</sup> (38)
- Bp1-12\* *Ruminococcus albus* NE1 株由来マンノシルグルコースホスホリラーゼ(RaMP1)の一般酸触媒残基の解析  
<sup>1</sup>北大院・農  
 ○尾高 伶<sup>1</sup>, 佐分利 亘<sup>1</sup>, 川原 良介<sup>1</sup>, 森 春英<sup>1</sup>, 松井 博和<sup>1</sup> (38)
- Bp1-13 *Ruminococcus albus* 由来セロデキストリンホスホリラーゼの諸性質とリン酸結合部位の解析  
<sup>1</sup>北海道大学大学院農学研究院  
 澤野 達也<sup>1</sup>, ○佐分利 亘<sup>1</sup>, 森 春英<sup>1</sup>, 松井 博和<sup>1</sup> (38)

平成 24 年 9 月 19 日 (水) 午前 C 会場

■9:30~11:45 セルラーゼおよび関連酵素  
 座長 石田 卓也, 水野 正浩, 岡田 宏文

- Ca1-1 *Trichoderma reesei* CBH II の親水性がバイオマス糖化に及ぼす影響  
<sup>1</sup>長岡技科大・生物, <sup>2</sup>一関高専・物質工  
 ○小松 光子<sup>1</sup>, 齋藤 勇司<sup>1</sup>, 中澤 光<sup>1</sup>, 二階堂 満<sup>2</sup>, 戸谷 一英<sup>2</sup>, 小笠原 渉<sup>1</sup>, 森川 康<sup>1</sup>, 岡田 宏文<sup>1</sup> (38)
- Ca1-2 セルロース系バイオマス分解における *Trichoderma reesei* ヘミセルラーゼの役割  
<sup>1</sup>長岡技科大・生物, <sup>2</sup>一関高専・物質工  
 ○齋藤 勇司<sup>1</sup>, 長野 まどか<sup>1</sup>, 三井 勇輔<sup>1</sup>, 小松 光子<sup>1</sup>, 中澤 光<sup>1</sup>, 小笠原 渉<sup>1</sup>, 森川 康<sup>1</sup>, 二階堂 満<sup>2</sup>, 戸谷 一英<sup>2</sup>, 岡田 宏文<sup>1</sup> (39)

- Ca1-3\* **不均衡変異導入法によるアルカリ耐性 *Trichoderma reesei* 変異株の作出**  
<sup>1</sup>日大院生資研究科・生資利用, <sup>2</sup>ネオ・モルガン研究所, <sup>3</sup>日大生資科・生命化  
 ○宮地 綾子<sup>1</sup>, 矢野 駿太郎<sup>2</sup>, 荻原 淳<sup>1,3</sup>, 加藤 順<sup>3</sup>, 春見 隆文<sup>1,3</sup> (39)
- Ca1-4\* ***Pestalotiopsis* sp. AN-7 由来エンドグルカナーゼ様酵素の解析**  
<sup>1</sup>信州大・工  
 ○水野 正浩<sup>1</sup>, 中沢 大地<sup>1</sup>, 野崎 功一<sup>1</sup>, 天野 良彦<sup>1</sup> (39)
- Ca1-5\* ***Phanerochaete chrysosporium* 由来エンドグルカナーゼの微小重力下における結晶化および構造解析**  
<sup>1</sup>東京大院農生科, <sup>2</sup>(独) JAXA, <sup>3</sup>(株) コンフォーカルサイエンス, <sup>4</sup>(株) 丸和栄養食品  
 ○中村 彰彦<sup>1</sup>, 石田 卓也<sup>1</sup>, 太田 和敬<sup>2</sup>, 正木 美佳<sup>2</sup>, 古林 直樹<sup>4</sup>, 田仲 広明<sup>3</sup>, 伊中 浩治<sup>4</sup>, 五十嵐 圭日子<sup>1</sup>, 鮫島 正浩<sup>1</sup> (39)
- Ca1-6\* **担子菌 *Phanerochaete chrysosporium* 由来 *PcGH61D* の X 線結晶構造解析**  
<sup>1</sup>東大・院・農生科, <sup>2</sup>スウェーデン農科大学, <sup>3</sup>ノルウェー生命科学大学  
 ○石田 卓也<sup>1</sup>, Miao Wu<sup>2</sup>, Bjorge Westereng<sup>3</sup>, Svein J. Horn<sup>3</sup>, Gustav Vaaje-Kolstad<sup>3</sup>, Mats Sandgren<sup>2</sup>, Jerry Stahlberg<sup>2</sup>, Vincent Eijsink<sup>3</sup>, 五十嵐 圭日子<sup>1</sup>, 鮫島 正浩<sup>1</sup> (40)
- Ca1-7 **担子菌 *Coprinopsis cinerea* 由来 2 種類の GH6 セロビオヒドロラーゼの構造変化の比較**  
<sup>1</sup>東京農工大院・応用生命化学専攻, <sup>2</sup>東京農工大院・環境資源物質科学専攻  
 ○田中 祐太郎<sup>1</sup>, 田村 瑞<sup>1</sup>, 宮崎 剛臣<sup>1</sup>, 吉田 誠<sup>2</sup>, 西河 淳<sup>1</sup>, 殿塚 隆史<sup>1</sup> (40)
- Ca1-8 **糸状菌由来セルロース結合性ドメインによる負の協同性吸着**  
<sup>1</sup>東大・院・農生科  
 ○杉本 直久<sup>1</sup>, 五十嵐 圭日子<sup>1</sup>, 和田 昌久<sup>1</sup>, 鮫島 正浩<sup>1</sup> (40)
- Ca1-9\* **メタゲノム由来 GH1  $\beta$ -グルコシダーゼ Td-2F2 のグルコース阻害耐性の構造基盤**  
<sup>1</sup>東大院・農, <sup>2</sup>産総研・生物プロセス研究部門  
 ○城 俊徳<sup>1</sup>, 矢追 克郎<sup>2</sup>, 宮崎 健太郎<sup>2</sup>, 若木 高善<sup>1</sup>, 伏信 進矢<sup>1</sup> (40)
- 平成 24 年 9 月 19 日 (水) 午後 C 会場
- 14:00~15:30 ハミセルラーゼおよび関連酵素  
 座長 五十嵐 圭日子, 金子 哲
- Cp1-1 ***Penicillium chrysogenum* 31B 株由来の L-アラビナン特異的  $\alpha$ -L-アラビノフラノシダーゼ**  
<sup>1</sup>大阪府大院・生命環境科学  
 ○篠崎 文香<sup>1</sup>, 川上 拓也<sup>1</sup>, 細川 幸子<sup>1</sup>, 笠井 尚哉<sup>1</sup>, 阪本 龍司<sup>1</sup> (41)
- Cp1-2 **不溶性小麦アラビノキシランの分解に適した酵素の選択**  
<sup>1</sup>大阪府立大学院 生命環境科学研究科  
 ○楠本 敬文<sup>1</sup>, 笠井 尚哉<sup>1</sup>, 阪本 龍司<sup>1</sup> (41)
- Cp1-3 **シロアリ腸内共生原生物由来 GH26  $\beta$ -マンナーゼの分解特性の解析**  
<sup>1</sup>東大院・農生科, <sup>2</sup>横浜市立大, <sup>3</sup>理研基幹研  
 ○塚越 光<sup>1</sup>, 松井 真<sup>1</sup>, 北本 勝ひこ<sup>1</sup>, 守屋 繁春<sup>2,3</sup>, 有岡 学<sup>1</sup> (41)
- Cp1-4\* **セルロースに高吸着する xylanase CBM1 の機能解析**  
<sup>1</sup>信州大・工  
 ○西島 拓人<sup>1</sup>, 野崎 功一<sup>1</sup>, 水野 正浩<sup>1</sup>, 佐藤 伸明<sup>1</sup>, 荒井 勉<sup>1</sup>, 神田 鷹久<sup>1</sup>, 天野 良彦<sup>1</sup> (41)
- Cp1-5\* **きのこ由来  $\beta$  1,6 グルカナーゼの異種発現とその応用**  
<sup>1</sup>岩手生工研  
 ○金野 尚武<sup>1</sup>, 山田 秀俊<sup>1</sup>, 坂本 裕一<sup>1</sup> (42)
- Cp1-6 **新規の黒穂病菌由来グリコシルホスファチジルイノシトールアンカー  $\beta$ -1,3-グルカナーゼ**  
<sup>1</sup>東理大・理工, <sup>2</sup>岩手大・農, <sup>3</sup>岩手生工研  
 ○中島 将博<sup>1,3</sup>, 山下 哲郎<sup>2</sup>, 竹田 匠<sup>3</sup> (42)



## 平成 24 年 9 月 19 日 (水) 午後 C 会場

■15:45~17:15 バイオマスの利用, 新技術-1

座長 徳安 健, 矢追 克郎

## Cp1-7 ユニークな GH3 酵素であるイソプリメベロース生成酵素の性状解析

<sup>1</sup>産総研・生物プロセス○矢追 克郎<sup>1</sup> (42)

## Cp1-8 改良 DiSC プロセスによるリーフスター由来稲わら稈部からの効率的エタノール生産

<sup>1</sup>農研機構・食総研○徳安 健<sup>1</sup>, ユン ミンスウ<sup>1</sup>, 伊藤 聖子<sup>1</sup>, 池 正和<sup>1</sup>, 城間 力<sup>1</sup>, 朴 正一<sup>1</sup> (42)

## Cp1-9 二酸化炭素加圧糖化による CaCCO 法糖化工程の効率化

<sup>1</sup>農研機構・食総研○池 正和<sup>1</sup>, 城間 力<sup>1</sup>, 徳安 健<sup>1</sup> (43)Cp1-10\* *Humicola insolens* ATCC26908 の酵素高生産培養条件の検討<sup>1</sup>日大・生資科○松本 和<sup>1</sup>, 井上 竜太郎<sup>1</sup>, 荻原 淳<sup>1</sup>, 加藤 順<sup>1</sup>, 春見 隆文<sup>1</sup> (43)

## Cp1-11\* 粉碎によるセルロース系バイオマス材料の非晶化と粉碎条件の影響

<sup>1</sup>山形大学大学院理工学研究科○志村 良一郎<sup>1</sup>, 西岡 昭博<sup>1</sup>, 鹿野 一郎<sup>1</sup>, 幕田 寿典<sup>1</sup>, 朱 瑞<sup>1</sup>, 宮田 剣<sup>1</sup>, 香田 智則<sup>1</sup> (43)

## Cp1-12\* ソフトセルロース系バイオマス資源の土壌放線菌による糖化基盤技術開発

<sup>1</sup>日大院生資科・生物資源利用, <sup>2</sup>日大生資科・生命科○長瀬 恭平<sup>1</sup>, 畠山 平<sup>2</sup>, 平野 貴子<sup>2</sup>, 袴田 航<sup>1,2</sup>, 西尾 俊幸<sup>1,2</sup> (43)

## 平成 24 年 9 月 19 日 (水) 午前 D 会場

■9:30~11:45 澱粉の食品利用

座長 大坪 研一, 川西 正子, 松木 順子

## Da1-1 各種澱粉の糊化特性ならびにゲルのテクスチャーに及ぼす水の影響

<sup>1</sup>近畿大・農, <sup>2</sup>畿央大・健康科学○菊田 千景<sup>1</sup>, 杉本 温美<sup>1</sup>, 畑 千幸<sup>1</sup>, 岩城 啓子<sup>2</sup>, 川西(朝岡) 正子<sup>1</sup> (44)

## Da1-2 加賀レンコンから分離した澱粉の性質について

<sup>1</sup>石川県大, <sup>2</sup>三重大院, <sup>3</sup>石川県農総研○本多 裕司<sup>1</sup>, 三島 隆<sup>2</sup>, 古賀 博則<sup>1</sup>, 三輪 章志<sup>3</sup> (44)

## Da1-3 玄米に類似した栄養特性をもつ健玄米(すこやかげんまい)のテクスチャーおよび食味評価

<sup>1</sup>近畿大・農, <sup>2</sup>畿央大・健康科学, <sup>3</sup>大阪市大・生活科学○川西(朝岡) 正子<sup>1</sup>, 若園 里加子<sup>1</sup>, 佐伯 明日美<sup>1</sup>, 明神 千穂<sup>1</sup>, 金 一玲<sup>2</sup>, 岩城 啓子<sup>2</sup>, 小西 洋太郎<sup>3</sup> (44)

## Da1-4\* コシヒカリ系統品種の理化学特性及び食味評価

<sup>1</sup>新潟大院・自然, <sup>2</sup>新潟農総研作物研○福山 誠司<sup>1</sup>, 對馬 諒介<sup>1</sup>, 菅原 雅通<sup>1</sup>, 中村 澄子<sup>1</sup>, 松井 崇晃<sup>1,2</sup>, 石崎 和彦<sup>2</sup>, 田村 良浩<sup>2</sup>, 大坪 研一<sup>1</sup> (44)

## Da1-5 北陸地域の新形質米および超硬質米の利用特性

<sup>1</sup>新潟大院自然, <sup>2</sup>(独)農研機構, <sup>3</sup>九州大院農, <sup>4</sup>福井県○本間 佑介<sup>1</sup>, 町田 恵佑<sup>1,4</sup>, 菅原 雅通<sup>1</sup>, 中村 澄子<sup>1</sup>, 三浦 清之<sup>2</sup>, 笹原 英樹<sup>2</sup>, 重宗 明子<sup>2</sup>, 長岡 一郎<sup>2</sup>, 佐藤 光<sup>3</sup>, 西 愛子<sup>3</sup>, 大坪 研一<sup>1</sup> (45)

## Da1-6 米の種類と炊飯特性に及ぼすアルカリイオン水の影響

<sup>1</sup>共立女子大, <sup>2</sup>愛国学園短大○近堂 知子<sup>1</sup>, 平尾 和子<sup>2</sup>, 梅國 智子<sup>2</sup>, 町田 優子<sup>2</sup>, 高橋 節子<sup>1</sup> (45)

- Da1-7\* **新規粉碎装置で作製した非晶性米粉が米粉生地のリオロジー特性と製パン性に及ぼす影響**  
<sup>1</sup>山形大学大学院 理工学研究科  
 ○村上 誓吾<sup>1</sup>, 西岡 昭博<sup>1</sup>, 宮田 剣<sup>1</sup>, 香田 智則<sup>1</sup> (45)
- Da1-8 **米置換パンに適した玄米ペーストの開発**  
<sup>1</sup>静岡県立大学  
 ○伊藤 聖子<sup>1</sup>, 杉本 歩美<sup>1</sup>, 新井 映子<sup>1</sup> (45)
- Da1-9 **米粉の澱粉特性が吸水性に及ぼす影響の解析**  
<sup>1</sup>農研機構・食総研  
 ○松木 順子<sup>1</sup>, 奥西 智哉<sup>1</sup>, 岡留 博司<sup>1</sup>, 徳安 健<sup>1</sup> (46)

平成24年9月19日(水) 午後D会場

■14:00~15:30 澱粉の改変

座長 平尾 和子, 三國 克彦

- Dp1-1 **米粉へ乳化能を付与する技術 その1**  
<sup>1</sup>石川県農総研, <sup>2</sup>岩手大農, <sup>3</sup>塩水港精糖  
 ○石崎 佳奈<sup>1</sup>, 深山 敏明<sup>1</sup>, 三輪 章志<sup>1</sup>, 三浦 靖<sup>2</sup>, 三國 克彦<sup>3</sup>, 小林 昭一<sup>2</sup> (46)
- Dp1-2 **米粉へ乳化能を付与する技術 その2**  
<sup>1</sup>石川県農総研, <sup>2</sup>岩手大農, <sup>3</sup>塩水港精糖  
 ○深山 敏明<sup>1</sup>, 石崎 佳奈<sup>1</sup>, 三輪 章志<sup>1</sup>, 三浦 靖<sup>2</sup>, 三國 克彦<sup>3</sup>, 小林 昭一<sup>2</sup> (46)
- Dp1-3 **米粉へ乳化能を付与する技術 その3**  
<sup>1</sup>石川県農総研, <sup>2</sup>岩手大農, <sup>3</sup>塩水港精糖  
 ○三輪 章志<sup>1</sup>, 深山 敏明<sup>1</sup>, 石崎 佳奈<sup>1</sup>, 三浦 靖<sup>2</sup>, 三國 克彦<sup>3</sup>, 小林 昭一<sup>2</sup> (46)
- Dp1-4\* **オレイン酸結合澱粉(OA-PS)の特徴**  
<sup>1</sup>東京農工大・農, <sup>2</sup>味の素イノベーション研  
 ○安渡 加奈<sup>1</sup>, 服部 誠<sup>1</sup>, 好田 正<sup>1</sup>, 丹尾 式希<sup>2</sup>, 三輪 典子<sup>2</sup>, 高橋 幸資<sup>1</sup> (47)
- Dp1-5\* **糖脂肪酸エステル、リシン結合澱粉の効率的調製**  
<sup>1</sup>東京農工大・農学府, <sup>2</sup>日本ハム・中研  
 ○児島 結花里<sup>1</sup>, 服部 誠<sup>1</sup>, 好田 正<sup>1</sup>, 藤村 達也<sup>2</sup>, 大石 泰之<sup>2</sup>, 高橋 幸資<sup>1</sup> (47)
- Dp1-6\* **コラーゲンペプチド架橋澱粉の創出**  
<sup>1</sup>東京農工大・農, <sup>2</sup>味の素イノベーション研  
 ○糟谷 友里<sup>1</sup>, 服部 誠<sup>1</sup>, 好田 正<sup>1</sup>, 丹尾 式希<sup>2</sup>, 高橋 幸資<sup>1</sup> (47)

平成24年9月19日(水) 午後D会場

■15:45~17:30 糖質の構造・機能・生産, 新技術-3

座長 小西 照子, 深見 健

- Dp1-7 **クマザサ熱水抽出物に含まれる糖質**  
<sup>1</sup>弘前大・教育食物, <sup>2</sup>星製菓(株)  
 ○三浦 絢子<sup>1</sup>, 竹下 一夫<sup>2</sup>, 赤地 奈津子<sup>2</sup>, 加藤 陽治<sup>1</sup> (47)
- Dp1-8 **海ブドウ由来硫酸化多糖のヒアルロニダーゼ阻害活性**  
<sup>1</sup>琉球大・農  
 長本 咲希<sup>1</sup>, ○小西 照子<sup>1</sup> (48)
- Dp1-9 **D-グルクロン酸の新規製造方法の開発**  
<sup>1</sup>塩水港精糖, <sup>2</sup>大阪市工研  
 伊藤 哲也<sup>1</sup>, ○田所 宏基<sup>1</sup>, 岸野 恵理子<sup>1</sup>, 桐生 高明<sup>2</sup>, 木曾 太郎<sup>2</sup>, 村上 洋<sup>2</sup>, 三國 克彦<sup>1</sup>, 藤田 孝輝<sup>1</sup> (48)

- Dp1-10 **微生物変換法による D-グルカル酸の生産**  
<sup>1</sup>塩水港精糖, <sup>2</sup>大阪市工研  
 ○伊藤 哲也<sup>1</sup>, 田所 宏基<sup>1</sup>, 正木 久晴<sup>1</sup>, 桐生 高明<sup>2</sup>, 木曾 太郎<sup>2</sup>, 村上 洋<sup>2</sup>, 藤田 孝輝<sup>1</sup>, 三國 克彦<sup>1</sup> (48)
- Dp1-11 **トレハロース酸化物を用いたウロン酸糖アミドの合成**  
<sup>1</sup>大阪市工研, <sup>2</sup>塩水港精糖  
 村上 洋<sup>1</sup>, 濱保 健一<sup>2</sup>, 中西 勝義<sup>2</sup>, 伊藤 哲也<sup>2</sup>, 藤田 孝輝<sup>2</sup>, 桐生 高明<sup>1</sup>, ○木曾 太郎<sup>1</sup>, 中野 博文<sup>1</sup> (48)
- Dp1-12 ***Acetobacter orientalis* 休止菌体を用いたメリピオン酸の生産**  
<sup>1</sup>大阪市工研, <sup>2</sup>ユニチカ (株)  
 ○桐生 高明<sup>1</sup>, 木曾 太郎<sup>1</sup>, 中野 博文<sup>1</sup>, 大江 健一<sup>2</sup>, 木村 隆<sup>2</sup>, 村上 洋<sup>1</sup> (49)
- Dp1-13 **蜂蜜中のマルトピオン酸の存在について**  
<sup>1</sup>サンエイ糖化(株), <sup>2</sup>農研機構・食総研, <sup>3</sup>石川県大・生資環  
 ○深見 健<sup>1</sup>, 箭田 浩士<sup>2</sup>, 亀山 真由美<sup>2</sup>, 大塚 正盛<sup>1</sup>, 本多 裕司<sup>3</sup>, 谷口 肇<sup>3</sup> (49)

## 一般講演 2日目

9月20日(木) 9:00 ~ 11:00

東京農工大学府中キャンパス 第一講義棟2階 (A・B会場), 2号館1階 (C会場), 2号館2階 (D会場)  
 講演番号に\*の付いている発表はポスター発表があります

ポスター発表 (コアタイム): 9月19日(水) 12:20 ~ 13:40, 2号館1階

2日目の一般講演についても、ポスター発表は1日目から行いますのでご注意ください。

平成24年9月20日(木) 午前A会場

■9:00~10:45 糖質の合成とその利用

座長 小林 厚志, 尾形 慎

- Aa2-1\* ***Candida sp.* SN-18 のグリセロール生成は2つのグリセロール 3-リン酸脱水素酵素に制御されている**  
<sup>1</sup>日大院生資科・生資利用, <sup>2</sup>日大生資科・生命化  
 ○水島 大貴<sup>1</sup>, 石川 浩介<sup>1</sup>, 荻原 淳<sup>1,2</sup>, 加藤 順<sup>2</sup>, 春見 隆文<sup>1,2</sup> (49)
- Aa2-2\* **浸透圧耐性酵母 *Trichosporonoides megachiliensis* におけるストレス応答と糖代謝制御**  
<sup>1</sup>日大院生資研究科・生資利用, <sup>2</sup>日大生資科・生命化  
 ○小林 洋介<sup>1</sup>, 平澤 里奈<sup>2</sup>, 荻原 淳<sup>1,2</sup>, 加藤 順<sup>2</sup>, 春見 隆文<sup>1,2</sup> (49)
- Aa2-3 **アマドリ転位反応を経由するタンパク質への化学酵素的糖鎖導入プロセス**  
<sup>1</sup>東北大学大学院工学研究科  
 ○小林 厚志<sup>1</sup>, 吉田 尚生<sup>1</sup>, 酒井 謙介<sup>1</sup>, 相沢 健太<sup>1</sup>, 正田 晋一郎<sup>1</sup> (50)
- Aa2-4 **保護基を使用しないオリゴ糖の配糖化**  
<sup>1</sup>東北大院・工  
 ○正田 晋一郎<sup>1</sup>, 高木 優香<sup>1</sup>, 斎藤 幸恵<sup>1</sup>, 石原 正規<sup>1</sup>, 野口 真人<sup>1</sup> (50)
- Aa2-5 **海洋深層水を利用した亜臨界条件下におけるアルド二糖からケト二糖へのワンポット異性化法**  
<sup>1</sup>静岡大・農, <sup>2</sup>静岡大院・創造, <sup>3</sup>静岡大・工  
 Aditya Kulkarni<sup>1</sup>, 尾形 慎<sup>2</sup>, 佐古 猛<sup>2,3</sup>, ○碓氷 泰市<sup>1,2</sup> (50)
- Aa2-6 **リゾチーム遷移状態アナログの合成と阻害能評価**  
<sup>1</sup>静岡大院・創造, <sup>2</sup>静岡大院・農, <sup>3</sup>近畿大院農・バイオ  
 ○尾形 慎<sup>1</sup>, 鈴木 亜日里<sup>2</sup>, 梅本 尚之<sup>3</sup>, 大沼 貴之<sup>3</sup>, 深溝 慶<sup>3</sup>, 碓氷 泰市<sup>1,2</sup> (50)
- Aa2-7\* **新規リゾチーム阻害剤, N-アセチルキトオリゴシル・デオキシノジリマイシン(GN<sub>n</sub>-M)とリゾチームとの複合体のX線結晶構造解析**  
<sup>1</sup>近畿大院農・バイオ, <sup>2</sup>静岡大・創科技, <sup>3</sup>静岡大農・応生化, <sup>4</sup>産総研・バイオメディカル  
 ○梅本 尚之<sup>1</sup>, 尾形 慎<sup>2</sup>, 鈴木 亜日里<sup>3</sup>, 大沼 貴之<sup>1</sup>, 沼田 倫征<sup>4</sup>, 碓氷 泰市<sup>2</sup>, 深溝 慶<sup>1</sup> (51)

## 平成24年9月20日(木) 午前B会場

■9:00~11:00 バイオマス関連酵素(キチナーゼ・キトサナーゼ他)

座長 村上 洋, 伏信 進矢, 本多 裕司

Ba2-1 **LysM ドメインのキチンオリゴ糖結合様式**<sup>1</sup>近畿大学, <sup>2</sup>琉球大学○大沼 貴之<sup>1</sup>, 北奥 喜仁<sup>1</sup>, 翁長 彰子<sup>2</sup>, 平良 東紀<sup>2</sup>, 深溝 慶<sup>1</sup> (51)Ba2-2\* ***Paenibacillus* sp. IK-5 Family GH-8 キトサナーゼに存在する新規のキトサン特異的糖質結合モジュール**<sup>1</sup>近畿大院・農, <sup>2</sup>近畿大・農, <sup>3</sup>福井県大・生物資源, <sup>4</sup>福井工大・工○新家 粧子<sup>1</sup>, 岡崎 蓉子<sup>1</sup>, 松本 昌也<sup>2</sup>, 竹内 ひかる<sup>2</sup>, 大沼 貴之<sup>1,2</sup>, 木元 久<sup>3</sup>, 草桶 秀夫<sup>4</sup>, 深溝 慶<sup>1,2</sup> (51)Ba2-3\* **NMR 法によるナガハハリガネゴケ由来 Family GH-19 キチナーゼの基質結合解析: Trp103 の役割**<sup>1</sup>近畿大院・農・バイオ, <sup>2</sup>琉球大・農・亜熱生資○永田 琢也<sup>1</sup>, 大沼 貴之<sup>1</sup>, 平良 東紀<sup>2</sup>, 深溝 慶<sup>1</sup> (51)Ba2-4 ***Paraconiothyrium* sp. 由来糖質酸化酵素を用いたセロピオースの酸化**<sup>1</sup>大阪市工研, <sup>2</sup>近畿大・農・バイオ○村上 洋<sup>1</sup>, 太鼓 麻美子<sup>2</sup>, 大沼 貴之<sup>2</sup>, 深溝 慶<sup>2</sup>, 桐生 高明<sup>1</sup>, 木曾 太郎<sup>1</sup>, 中野 博文<sup>1</sup> (52)Ba2-5\* ***Vibrio* 属細菌由来キチンオリゴ糖デアセチラーゼの構造解析および諸性質調査**<sup>1</sup>日大院生資科, <sup>2</sup>日大生資科, <sup>3</sup>横浜市大院・生命ナノシステム○前原 佑哉<sup>1</sup>, 杉山 佳奈子<sup>3</sup>, 坂木 祐太<sup>1</sup>, 上原 理絵<sup>1</sup>, 平野 貴子<sup>2</sup>, 袴田 航<sup>1,2</sup>, 朴 三用<sup>3</sup>, 西尾 俊幸<sup>1,2</sup> (52)Ba2-6 **リコンビナントキチナーゼを分泌するキチンオリゴ糖難資化性大腸菌を用いた発酵法によるキチン糖化**<sup>1</sup>日大院生資科・生物資源利用, <sup>2</sup>日大生資科・生命化○源 崇光<sup>1</sup>, 古屋 千晴<sup>2</sup>, 平野 貴子<sup>2</sup>, 袴田 航<sup>1,2</sup>, 西尾 俊幸<sup>1,2</sup> (52)Ba2-7 ***Photobacterium profundum* SS9 由来エキソβ-D-グルコサミニダーゼの糖鎖合成酵素化**<sup>1</sup>石川県大院・生物資源科, <sup>2</sup>石川県大・生物資源, <sup>3</sup>東大・院農, <sup>4</sup>(独)農研機構・食総研○新井 祥子<sup>1</sup>, 鳥本 真理恵<sup>2</sup>, 鈴木 健太郎<sup>3</sup>, 伏信 進矢<sup>3</sup>, 北岡 本光<sup>4</sup>, 本多 裕司<sup>2</sup> (52)Ba2-8\* ***Ruminococcus albus* 由来セロピオース 2-エピメラゼ (RaCE) の X 線結晶構造解析**<sup>1</sup>北大院生命, <sup>2</sup>北大院農, <sup>3</sup>北大院先端生命○藤原 孝彰<sup>1</sup>, 佐分利 亘<sup>2</sup>, 井上 聡太<sup>2</sup>, 森 春英<sup>2</sup>, 松井 博和<sup>2</sup>, 姚 関<sup>1,3</sup>, 田中 勳<sup>1,3</sup> (53)

## 平成24年9月20日(木) 午前C会場

■9:00~10:45 バイオマスの利用, 新技術-2

座長 佐藤 伸明, 竹田 匠

Ca2-1\* **各種植物バイオマスのヘミセルロース画分とセルロース画分の糖組成**<sup>1</sup>三重大院、生物資源○児玉 翔太郎<sup>1</sup>, 上野 陽二<sup>1</sup>, T.A.T.P. Thalagala<sup>1</sup>, 磯野 直人<sup>1</sup>, 久松 眞<sup>1</sup> (53)Ca2-2 **無殺菌発酵を可能とする酸塩耐性酵母の各種単糖からのエタノール発酵能**<sup>1</sup>三重大院、生物資源○久松 眞<sup>1</sup>, 児玉 翔太郎<sup>1</sup>, 中西 寛<sup>1</sup>, T.A.T.P. Thalagala<sup>1</sup>, 磯野 直人<sup>1</sup> (53)Ca2-3\* **コーンコブ水熱反応で得られるキシロオリゴ糖の分子量分布に対する反応条件の影響**<sup>1</sup>信州大・工, <sup>2</sup>信州大院・工, <sup>3</sup>物産フードサイエンス(株)○佐藤 伸明<sup>1</sup>, 高野 陽平<sup>1</sup>, 関谷 一樹<sup>2</sup>, 水野 正浩<sup>1</sup>, 野崎 功一<sup>1</sup>, 松澤 恒友<sup>1</sup>, 天野 良彦<sup>1</sup>, 槇島 聡<sup>1,3</sup> (53)Ca2-4\* **コーンコブ水熱反応で得られる XPS に対する *Trichoderma* 由来ヘミセルラーゼの作用効果**<sup>1</sup>信大院・工, <sup>2</sup>信州大・工, <sup>3</sup>物産フードサイエンス(株)○関谷 一樹<sup>1</sup>, 佐藤 伸明<sup>2</sup>, 高野 陽平<sup>2</sup>, 水野 正浩<sup>2</sup>, 野崎 功一<sup>2</sup>, 松澤 恒友<sup>2</sup>, 天野 良彦<sup>2</sup>, 槇島 聡<sup>2,3</sup> (54)

- Ca2-5 **マコモタケの細胞壁多糖類の特徴**  
<sup>1</sup>東京家政学院大・現代家政  
 ○奈良 一寛<sup>1</sup>, 磯貝 美穂<sup>1</sup>, 内藤 彩<sup>1</sup> (54)
- Ca2-6 **病原菌の細胞壁分解に対する植物の防御機構**  
<sup>1</sup>岩手生工研  
 ○竹田 匠<sup>1</sup>, 中野 友貴<sup>1</sup>, 高橋 真智子<sup>1</sup> (54)
- Ca2-7 **イネいもち病菌由来エンドトランスグルコシラーゼの機能解明**  
<sup>1</sup>岩手生工研, <sup>2</sup>京大・生存圏研  
 ○高橋 真智子<sup>1</sup>, 今井 友也<sup>2</sup>, 吉岡 康一<sup>2</sup>, 竹田 匠<sup>1</sup> (54)
- 平成24年9月20日(木) 午前D会場
- 9:00~11:00 澱粉および関連糖類の構造・物性・機能  
 座長 山本 和貴, 矢部 富雄, 湯口 宜明
- Da2-1 **アミロペクチンの酵素反応による分岐鎖伸長と構造解析**  
<sup>1</sup>阪電通大院・工, <sup>2</sup>阪府大院・生命環境  
 ○湯口 宜明<sup>1</sup>, 橋本 健司<sup>1</sup>, 山本 郷湖<sup>1</sup>, 鈴木 志保<sup>2</sup>, 北村 進一<sup>2</sup> (55)
- Da2-2  **$\alpha$ -amylase 処理タピオカ澱粉のゲル物性及びそのメカニズム**  
<sup>1</sup>大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科, <sup>2</sup>江崎グリコ株式会社 健康科学研究所, <sup>3</sup>グリコ栄養食品株式会社 開発部, <sup>4</sup>大阪電気通信大学 工学部  
 ○市原 敬司<sup>1,2,3</sup>, 福田 純矢<sup>3</sup>, 鷹羽 武史<sup>1</sup>, 湯口 宜明<sup>4</sup>, 北村 進一<sup>1</sup> (55)
- Da2-3 **馬鈴薯澱粉の酵素分解性に及ぼす非澱粉性多糖類との相互作用の影響**  
<sup>1</sup>(独)農研機構・食総研  
 ○佐々木 朋子<sup>1</sup>, 神山 かおる<sup>1</sup> (55)
- Da2-4\* **高アミロースデンプン/アガロースゲルの物性の解析**  
<sup>1</sup>新潟大・院自然研, <sup>2</sup>新潟大・農, <sup>3</sup>東農大・応用生物  
 ○白鳥 龍一<sup>1</sup>, 斎藤 文那<sup>2</sup>, 阿久澤 さゆり<sup>3</sup>, 伊藤 紀美子<sup>1</sup> (55)
- Da2-5\* **澱粉と界面活性剤の複合体形成**  
<sup>1</sup>阪電通大院・工  
 ○山本 郷湖<sup>1</sup>, 湯口 宜明<sup>1</sup> (56)
- Da2-6 **ヤムイモ澱粉の圧力耐性**  
<sup>1</sup>(独)農研機構・食総研, <sup>2</sup>(独)国際農研セ, <sup>3</sup>東京農大, <sup>4</sup>Univ. Agric., Abeokuta, <sup>5</sup>IITA  
 ○山本 和貴<sup>1</sup>, 廣瀬 美佳<sup>1</sup>, 古屋 愛珠<sup>1</sup>, 松木 順子<sup>1</sup>, 八田 珠郎<sup>2</sup>, 吉橋 忠<sup>2</sup>, 志和地 弘信<sup>3</sup>,  
 Joan Modupe BABAJIDE<sup>4</sup>, Antonio LOPEZ-MONTES<sup>5</sup>, 高木 洋子<sup>2</sup> (56)
- Da2-7\* **加熱処理における糖質化合物のカテキン類減少抑制効果**  
<sup>1</sup>大阪樟蔭女大院・人間栄養  
 ○西井 彩<sup>1</sup>, 北尾 悟<sup>1</sup> (56)
- Da2-8 **腸管上皮細胞に対するプルーンペクチンのポリアミン合成促進作用**  
<sup>1</sup>岐阜大・応生科・応用生命, <sup>2</sup>岐阜大院・応生科・資源生命, <sup>3</sup>三基商事(株)  
 石川 愛美<sup>1</sup>, 本田 明里<sup>2</sup>, 伊藤 千弘<sup>1</sup>, 金丸 義敬<sup>1,2</sup>, 森 雄一郎<sup>3</sup>, 山元 宏貴<sup>3</sup>, 伊神 孝生<sup>3</sup>, 矢部 富雄<sup>1,2</sup> (56)

# 応用糖質科学シンポジウム (旧 糖質関連酵素化学シンポジウム)

2012年9月21日(金) 9:00~15:30

東京農工大学府中キャンパス 第一講義棟2階

9:00~9:40 座長 天野 良彦

海外招待講演 Overseas Invited Presentation

## S3-1 Gene transformation of yeast for cellulose utilization and ethanol production

Harbin Institute of Technology

○Yang Qian (57)

9:40~10:20 座長 栗木 隆

海外招待講演 Overseas Invited Presentation

## S3-2 Mechanism and regulation of enzymes degrading amylopectin and $\alpha$ -limit dextrins

<sup>1</sup>Enzyme and Protein Chemistry, Department of Systems Biology, Technical University of Denmark; <sup>2</sup>Department of Biology, University of Copenhagen, Denmark; <sup>3</sup>Protein Chemistry Group, Carlsberg Laboratory, Valby, Denmark

○B. Svensson<sup>1</sup>, M. S. Møller<sup>1</sup>, J. W. Nielsen<sup>2</sup>, J. M. Jensen<sup>1</sup>, M. B. Vester-Christensen<sup>1</sup>, M. M. Nielsen<sup>1</sup>, J. M. Andersen<sup>1</sup>, J. Rannes<sup>1</sup>, D. Cockburn<sup>1</sup>, P. Hägglund<sup>1</sup>, A. Henriksen<sup>3</sup>, M. Willemoës<sup>2</sup>, M. Abou Hachem<sup>1</sup> (57)

休憩 10:20~10:35

座長 小野寺 秀一, 西本 友之

10:35~11:10

## S3-3 カッコ(CaCCO)法を用いた草本系原料からのバイオエタノール製造技術の開発 —CaCCO プロセスの改良, 酵素糖化工程及び酵素生産工程の最適化—

<sup>1</sup>農研機構・食総研

○池 正和<sup>1</sup>, 城間 力<sup>1</sup>, 朴 正一<sup>1</sup>, 徳安 健<sup>1</sup> (58)

11:10~11:45

## S3-4 セロピオース 2-エピメラーゼを用いたエピラクトースの実用的酵素合成法の開発

北大院・農<sup>1</sup>, 日本食品化工<sup>2</sup>

○佐分利 亘<sup>1</sup>, 小島 晃代<sup>2</sup>, 佐藤 央基<sup>1</sup>, 田口 秀典<sup>1</sup>, 森 春英<sup>1</sup>, 松井 博和<sup>1</sup> (58)

休憩 11:45~13:00

座長 山本 憲二, 北岡 本光

13:00~13:35

## S3-5 The utilization routes of iso maltooligosaccharides by probiotics: an enzymatic and genetic overview

<sup>1</sup>Technical University of Denmark, Lyngby, Denmark. <sup>2</sup>Graduate School of Science & Technology, Niigata University, Niigata, Japan. <sup>3</sup>DuPont Nutrition and Health, Kantvik, Finland. <sup>4</sup>Department of Food, Bioprocessing and Nutrition Sciences North Carolina State University, Raleigh, NC, USA. <sup>5</sup>DuPont Nutrition and Health, Madison, WI, USA. <sup>6</sup>Biophysical Chemistry Group, Department of Chemistry, University of Copenhagen, Denmark

○M. Abou Hachem<sup>1</sup>, M. Møller<sup>1</sup>, F. Fredslund<sup>1</sup>, J.M. Andersen<sup>1</sup>, A. Majumder<sup>1</sup>, H. Nakai<sup>1,2</sup>, S.J. Lahtinen<sup>3</sup>, J.-G. Yong<sup>4</sup>, T.R. Klaenhammer<sup>4</sup>, R. Barrangou<sup>5</sup>, L. Lo Leggio<sup>6</sup>; B.Svensson<sup>1</sup> (59)

13:35~14:10

## S3-6 糸状菌由来エンドグリコシダーゼ(Endo-M)のグライコシターゼ様変異体酵素を活用したシアロ糖タンパク質の化学-酵素合成

立命館大・生命科学<sup>1</sup>, 近畿大・生物理工<sup>2</sup>, Univ. of Maryland<sup>3</sup>, 石川県立大・生物資源<sup>4</sup>

○梅川 碧里<sup>1</sup>, 芦田 久<sup>2</sup>, Lai-Xi Wang<sup>3</sup>, 山本 憲二<sup>4</sup> (59)

休憩 14:10~14:20

座長 西尾 俊幸, 中野 博文

14:20~14:55

## S3-7 GH63 に属するグルコシダーゼの構造と基質特異性に関する新しい知見

東京農工大学・大学院連合農学研究科<sup>1</sup>

○宮崎 剛亜<sup>1</sup>, 西河 淳<sup>1</sup>, 殿塚 隆史<sup>1</sup> (60)

14:55~15:30

## S3-8 地域糖質資源を活用した機能性素材の開発

一関高専・物化工<sup>1</sup>, 一関高専・復興支援センター<sup>2</sup>

○戸谷 一英<sup>1,2</sup>, 古関 健一<sup>2</sup>, 中川 裕子<sup>1</sup>, 長田 光正<sup>1</sup>, 二階堂 満<sup>1</sup> (60)

# 第1回応用糖質フレッシュシンポジウム ～若手研究者ネットワークの構築に向けて～

2012年9月18日(火)(平成24年度大会前日) 14:00～16:30

府中グリーンプラザ5F展示ホール(府中駅前)

応用糖質フレッシュシンポジウムでは、様々な分野でご活躍されている新進気鋭の若手研究者をお招きし、旬な研究の話題についてお話していただきます。また、講演会終了後、より濃密な議論の場、技術交流の場として懇親会も企画しています。多数のご参加をお待ちしております。

参加費：学会の会員，非会員を問わず無料です。

懇親会：会場は府中グリーンプラザ3Fサングリアで，懇親会費は3,000円です。

懇親会への参加を希望される方は，準備の都合がございますので，9月11日(火曜)までに世話人まで申し込みください。

世話人：新潟大学農学部 三ツ井敏明

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050

(Tel. 025-262-6641 Fax. 025-262-6641 E-mail: t.mitsui@agr.niigata-u.ac.jp)

14:00～14:05 はじめに

14:05～14:45 座長 花城 勲

14:05～14:25

FS-1 **冷めても美味しい米の選抜指標**

<sup>1</sup>北海道立総合研究機構農業研究本部上川農業試験場

○五十嵐 俊成<sup>1</sup> (61)

14:25～14:45

FS-2 **微生物がつくりだすユニークな糖質関連酵素を求めて**

<sup>1</sup>株式会社林原・研究開発本部

○渡邊 光<sup>1</sup> (61)

14:45～14:55 休憩

14:55～15:35 座長 三ツ井敏明

14:55～15:15

FS-3  **$\alpha$ -アミラーゼの抑制はイネの高温登熟障害を軽減する**

<sup>1</sup>中央農研・北陸センター，<sup>2</sup>新潟大学

○羽方 誠<sup>1</sup>，黒田 昌治<sup>1</sup>，三ツ井 敏明<sup>2</sup>，山川 博幹<sup>1</sup> (62)

15:15～15:35

FS-4 **酵素合成グリコーゲンの免疫賦活作用とそのメカニズム**

<sup>1</sup>江崎グリコ株式会社・健康科学研究所，<sup>2</sup>東京薬科大学・薬学部 免疫学

○角谷 亮<sup>1</sup>，安達 禎之<sup>2</sup>，梶浦 英樹<sup>1</sup>，古屋敷 隆<sup>1</sup>，高田 洋樹<sup>1</sup>，大野 尚仁<sup>2</sup>，栗木 隆<sup>1</sup> (62)

15:35～15:45 休憩

15:45～16:25 座長 金子哲

15:45～16:05

FS-5 **近赤外スペクトルによる前処理バイオマスのハイスループット解析**

<sup>1</sup>京都大学・生存圏研究所，<sup>2</sup>京都大学・大学院農学研究科，<sup>3</sup>(財)バイオインダストリー協会

○堀川 祥生<sup>1</sup>，今井 牧子<sup>1</sup>，金井 恵子<sup>1</sup>，今井 友也<sup>1</sup>，渡辺 隆司<sup>1</sup>，高田 理江<sup>1</sup>，

高部 圭司<sup>2</sup>，小林 良則<sup>3</sup>，杉山 淳司<sup>1</sup> (63)

16:05～16:25

FS-6 **海藻多糖とその利用について**

<sup>1</sup>琉球大学・農

○小西 照子<sup>1</sup> (63)

16:25～16:30 おわりに